

ISEWAN REPORT

第103期 中間報告書

2025年4月1日から2025年9月30日まで



TOP MESSAGE

トップメッセージ

株主・投資家の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善する下で、個人消費や設備投資に持ち直しの動きも見られ、景気は緩やかに回復しました。しかし、米国の通商政策による企業収益への影響や、物価上昇の継続に伴う消費者マインドの低迷が、わが国の景気を下押しするリスクとなっており、依然として不透明な状況が続きました。

当社グループにおきましては、売上高は287億80百万円（前年同期比6.5%増）、経常利益は19億67百万円（同5.9%増）となりました。また、通期連結業績予想の上方修正をいたしました。

なお、当社の株主の皆様に対する配当は、長期にわたり安定的な経営基盤の確保に努めると共に安定的な配当を継続していくことを基本方針としております。

当中間配当金は、上記方針に基づき1株当たり普通配当13円といたしました。

株主の皆様におかれましては、従来に増してご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 高見 昌伸



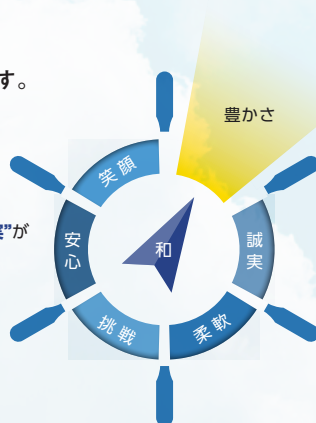
経営理念

MISSION ミッション 私たちの使命

和を追求し、笑顔ある豊かな社会の実現に貢献します。

和から始まる広がり

心が和むと笑顔を生む。心の和みが安心を生む。
その安心できる環境が挑戦を生む。調和が柔軟さを生む。
お互いを大切に、協力し合う関係の和が誠実さを生む。
和によって生まれる、“笑顔”、“安心”、“挑戦”、“柔軟”、“誠実”が
人の心や社会発展の豊かさに繋がっていくと確信します。



VISION ビジョン 私たちの目指す姿

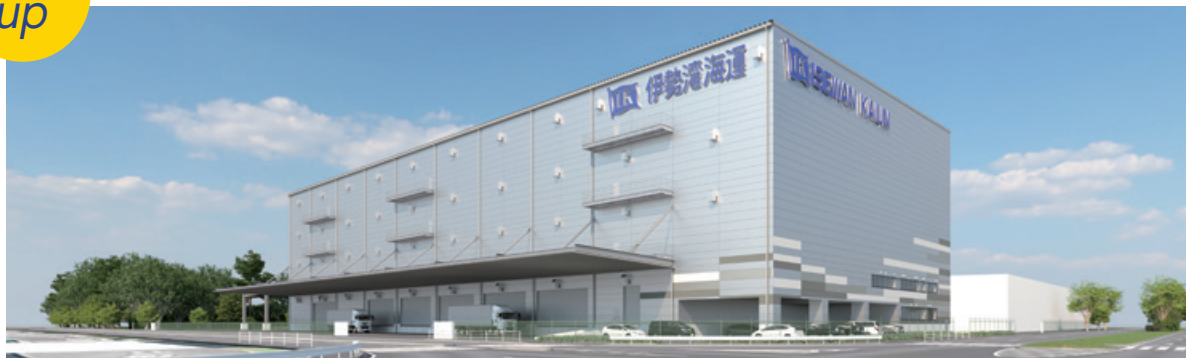
多様な個性や価値観を尊重し、
みんなが力を存分に発揮できる
明るく活力のある企業風土を確立します。
そこから生まれる誇りあるサービスを提供し、すべての人に安心と信頼を届け、
社会とともに希望ある未来を目指します。

VALUE バリュー 私たちの大切にしている価値観

- 笑顔溢れる活気のある企業へ
- 安心でき、やりがいを感じることができる企業へ
- 本質を見極めた挑戦
- 挑戦を応援できる環境
- 互いの意見を尊重し、受け入れる柔軟な職場へ
- 社会の移り変わりへの柔軟な対応
- 誠実な対応
- 誠実で誇りある仕事

Pick
up

約18年ぶりとなる新倉庫建設が決定！



当社は国内において約18年ぶりとなる新倉庫建設を決定いたしました。愛知県飛島村に位置する当社西名港現業所の敷地内に新たに西名港3号倉庫（仮称）を建設します。投資総額約70億円をかけて、自動遠隔操作リフトや入庫受付予約システムなどの最新鋭の設備を備える予定です。これにより入庫・保管などの作業効率の最適化を図り、伊勢湾岸道から飛島埠頭及び鍋田埠頭へのアクセスも良好な為、顧客への更なる輸送合理化提案を可能にいたします。2028年1月に竣工を予定しており、以降は輸出入貨物の収容量増加により収益増に寄与する見込みです。

施設概要

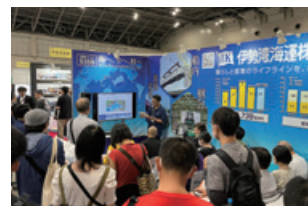
名称	伊勢湾海運株式会社 西名港3号倉庫（仮称）
所在地	愛知県飛島村東浜一丁目6番地1
アクセス	伊勢湾岸道自動車道「飛島IC」より車で2分
投資総額	約70億円（建物・設備）
面積建物	29,170.52㎡（8,824.08坪）
構造鉄骨造	鉄骨造 4階建
倉庫設備	重量物対応、雨天荷役場、貨物用エレベーター、垂直搬送機
その他設備	全館無線LAN、太陽光発電設備、自動遠隔操作リフト、入庫受付予約システム

「名証IRエキスポ2025」に出展いたしました

昨年に引き続き、今年も名古屋証券取引所が主催する「名証IRエキスポ2025」に出展いたしました。135社もの企業が参加し、2日間の総来場者数は1万人を突破するなど過去最高を更新する大盛況の中、当社ブースにも大変多くの投資家、株主の皆様にお立ち寄りいただきました。

ご訪問いただいた株主の皆様には改めて、厚く御礼申し上げます。

今後も皆様からいただいた貴重な声を真摯に受け止め、IR活動に取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



－ 伊勢湾海運70年のあゆみ Vol.3 －

- 令和 3年 4月 代表取締役社長 高見昌伸就任
- 令和 5年 4月 経営理念をリニューアル
- 令和 5年 9月 名京倉庫株式会社を子会社化
- 令和 6年 5月 中期経営計画「Challenge ～ つなぐ物流で未来へ」を策定
- 令和 7年 4月 伊勢湾（上海）国際貨運代理有限公司 成都支店開設（成都）
- 令和 7年 8月 新倉庫「西名港3号倉庫（仮称）」建設計画を発表

昭和20年 昭和30年 昭和40年 昭和50年 昭和60年 平成元年 平成10年 平成20年 平成30年 令和元年

令和元年以降



更なる企業価値向上にむけて

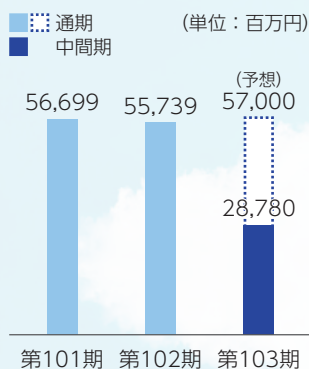
第102期中間報告書（当社ホームページよりご覧いただけます）では、昭和後期から平成にかけて広く世界に目を向けた海外展開についてご紹介いたしました。

当社の事業の土台を築いた昭和、海外進出を拓いた平成を経て、令和に入った現在、当社は更なる企業価値向上にむけて取り組んでおります。近年、パンデミックや地政学リスク等によって経済の在り方や当社の事業環境がめまぐるしく変化している中、従業員が一致団結して同じ方向に進めるよう経営理念をリニューアルいたしました。その経営理念のもと、2030年ビジョンの実現に向けた中期経営計画の策定、大型投資の実施など持続的成長をすべく施策に注力してまいりました。

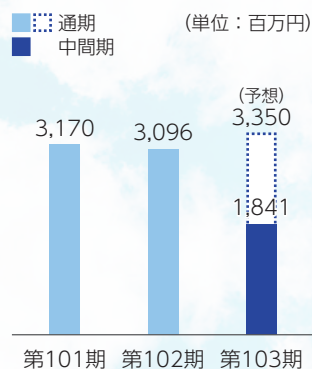
これまで3部に分けて伊勢湾海運の歴史をご覧いただきましたが、詳細は当社ホームページ「100年HISTORY」にも掲載しておりますので、そちらをご覧ください。今後も更なる企業価値向上にむけて取り組んでまいります。

業績ハイライト

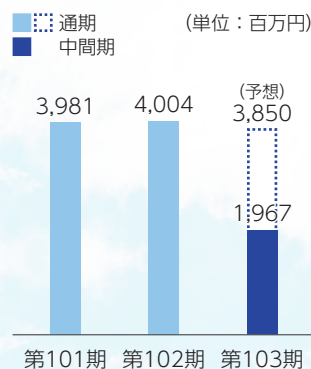
売上高



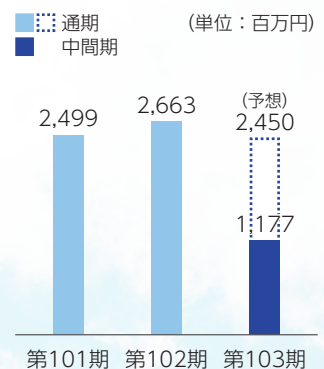
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する中間純利益



会社情報

会社名

伊勢湾海運株式会社
(ISEWAN TERMINAL SERVICE CO., LTD.)

本社所在地

愛知県名古屋市中区入船一丁目7番40号

設立

1949年1月22日

資本金

2,046百万円

事業内容

港湾運送、倉庫、貨物利用運送、海上運送、陸上運送、通関、航空運送代理店、梱包、一般廃棄物及び産業廃棄物の運送並びに再生処理、鉄鋼・非鉄金属及びこれらの原材料並びに製品・鉱産物の購入及び運搬並びに販売、土木・建築工事、労働者派遣、各種代理業

ホームページのご案内



コーポレートサイトトップ

<https://www.isewan.co.jp/>

企業情報

IR情報

株式関連情報



株主メモ

事業年度

4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主確定日

3月31日

中間配当金受領株主確定日

9月30日

定時株主総会

毎年6月

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所

名古屋証券取引所

公告の方法

電子公告により行います。
公告掲載URL <https://www.isewan.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、中日新聞に公告いたします。)